

英文校正サービスのご提案

研究者のための英文校正サービス

英語学術文書の英文校正・英文校閲は、エスファの専門サービスにお任せください。



株式会社 エスファ
代表取締役 荒木 英純
TEL: 029-875-3221
E-mail: info@esfa.co.jp

1. 会社紹介

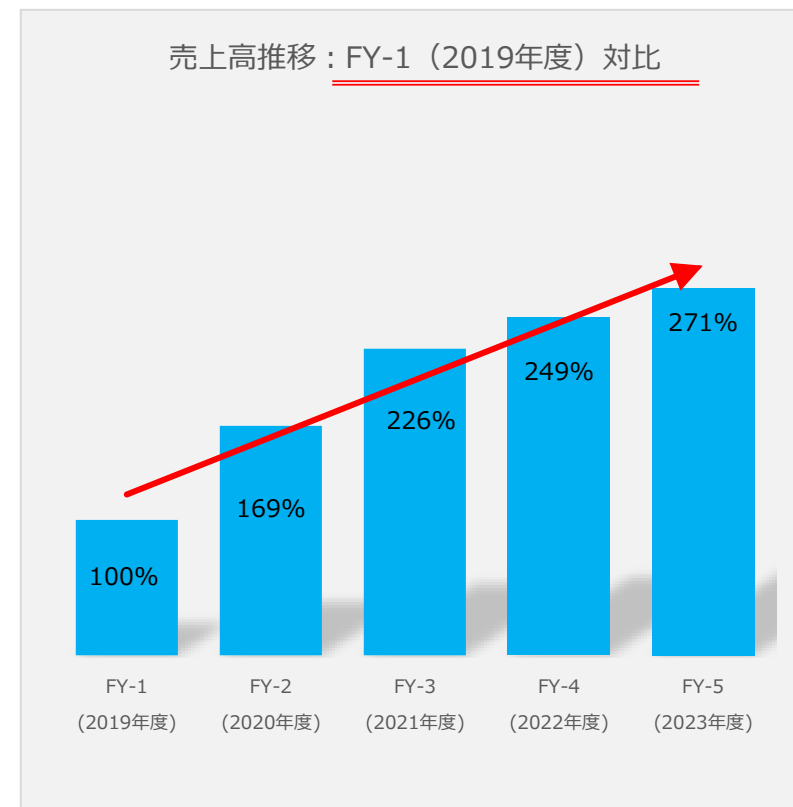
(社名の由来)

学術研究領域で活躍する研究者の方々のための専門的な英文校正サービス提供を目的に、“Editing Service for Academia”の頭文字から、社名を“esfa(エスファ)”としました。

■会社概要

社名	株式会社エスファ Esfa Co., Ltd.
本社	〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1丁目2番地2 TEL: (029) 875-3221 FAX: (029) 875-3225 E-mail: info@esfa.co.jp
代表者	取締役社長 荒木 英純
設立	2019年(令和元年)6月
資本金	3,000,000円
事業内容	学術研究や研究開発領域を主とする、 (1) 英文校正・英文校閲 (2) 翻訳 (3) データ入力 (4) 前各号に付帯関連する一切の事業
決算期	5月31日
ホームページ	https://esfa.co.jp

■売上高推移



2. 英文校正サービス紹介

■学術研究開発領域で活躍する研究者様のための英文校正サービスです！

■学術研究領域と分野



医学・医療領域

- ・医学分野
- ・薬学分野
- ・看護学分野
など



生命科学領域

- ・ライフサイエンス分野
- ・バイオテクノロジー分野
- ・環境分野
など



物理化学・工学領域

- ・エネルギー分野
- ・素材分野
- ・ナノテクノロジー分野
- ・航空宇宙分野
- ・ものづくり技術分野
- ・社会インフラ分野
- ・情報通信技術分野
など



人文社会科学領域

- ・人文分野
- ・社会学分野
など



ビジネス・経済学領域

- ・ビジネス分野
- ・経済学分野
- ・経営学分野
など

2. 英文校正サービス紹介

■ エスファの特徴

● 特徴①

- 「ジャーナル投稿論文」、「学術発表資料」、「学位論文」、「年次報告書」など、学術研究領域に特化した英文校正サービスです。

● 特徴②

- 学術分野とジャーナル投稿に関する専門的な知識を持った経験豊富な英文校正者が、科学雑誌掲載や学術発表に相応しい明解で洗練された英文にブラッシュアップします。

● 特徴③

- ジャーナル投稿の際など、投稿規定(Instructions for Authors)がある場合は、論文投稿に精通した英文校正者が規定を確認し、内容をチェックしながら作業を行います。

● 特徴④

- 単なる文法チェックにとどまらず、論旨を明確にするために修正を加えたり、ご依頼者様の意図を確認すべく修正のご提案をさせていただくなど、研究者のためのプロフェッショナルな英文校正サービスです。

2. 英文校正サービス紹介

■”英文校正のエスファ”には、選ばれる理由があります！

1. 100名を超える専門ネイティブ校正者

- 学術領域の得意分野を持ち、専門知識と豊富な経験を駆使して、単なる文法チェックにとどまらず、論旨を際立たせた学術ジャーナルが好む表現や文体に仕上げます。

2. ハイレベルで安定した英文校正品質

- お客様のご要望(業務対象範囲、利用目的や投稿先ジャーナル、英文スタイルなど)と当社独自のインストラクションが守られているかを納品前に確認し、ハイレベルで安定した英文校正品質を保っています。

3. 魅力的で最適な料金と納期スケジュールのご提案

- 英文ワード数(英単語数)のみで算出する画一的なお見積りではなく、ご希望・ご要望、原稿内容や文量ボリュームに応じてたお値引き対応や納期短縮などを検討したうえで、魅力的で最適なお見積り提案を心がけています。

4. 安心のサポート体制

- ご依頼内容にマッチした専門のネイティブ校正者をアサインし、納品後の質問対応についても、業務を担当したネイティブ校正者をはじめ、場合によっては別のネイティブ校正者の意見を確認するなど、当社がしっかりとサポートいたします。

5. クイックレスポンス

- お問い合わせからお見積り提案、納品後のご質問に対するアフターフォローまで、迅速に対応することを心がけています。

2. 英文校正サービス紹介

■英文校正サンプル

- 英文校正・英文校閲サンプル(変更履歴、ネイティブ校正者からのコメント付き:Microsoft Wordの校閲機能を使用)をご確認ください。
- 英文原稿の利用目的を理解したうえで、文法や専門用語の使用方法、論旨を明確にするための提案に至るまで、経験豊富なネイティブ校正者がしっかりチェックいたします。

The Navier–Stokes equations are one of the most important ~~sets of~~ formulas ~~crucial in~~ ~~learning~~ fluid mechanics. ~~These~~ equations, ~~that-which~~ consider viscosity, were derived by Henri Navier, who was a French civil engineer, in his paper submitted to the French Academy in 1822.↵

In ~~1745~~~~1845~~, ~~over more than~~ 20 years after the submission by Navier, ~~George Stokes~~, a British physicist and mathematician, ~~George Stokes~~ deduced the correct equations ~~to describe the~~ ~~viscosity of a fluid~~, separately from Navier. As a result, the equations were named after ~~both of~~ them.↵

In ~~studies on~~ fluid mechanics, ~~studies~~ the Navier–Stokes equations are essential ~~to-for~~ ~~deriving~~ various formulas. Fluid simulations in engineering fields also utilize the equations. Thus, it can be said that the equations ~~greatly-significantly~~ contribute to ~~the~~ development of science and technology, ~~that-which~~ support our lives.↵

A Author
It is a "set of" formulas because it involves more than one equation that are often used together.↵

A Author
The equations are not just important for learning fluid mechanics, they are important for fluid mechanics in general.↵

A Author
In American English, the pronoun 'which' is usually used to introduce nonessential information, and the pronoun 'that' is used to include essential information. For example, 'The windows, which have red crosses, are sealed' implies that the windows are sealed and they incidentally have red crosses. However, 'The windows that have red crosses are sealed' implies that only the windows with red crosses are sealed.↵

A Author
Changes were made here to improve the clarity and readability of this part. Please check whether the revised part retains the intended meaning.↵

2. 英文校正サービス紹介

■対応可能ファイル

➤ Microsoft Word、Excel、PowerPointの各ファイル形式に対応可能です。



Word



Excel



Powerpoint

3. ご利用料金・納期

料金		領域・分野	料金 (英文 200ワード/単位)	備考
人文社会科学領域	人文、社会学分野など。		2,400円 (消費税込:2,640円)	文量ボリュームやご依頼内容に応じたお値引対応等を検討し、お見積書として料金と納期をご提案させていただきます。 ※お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。
ビジネス・経済学領域	ビジネス、経済学、経営学分野など。		2,400円 (消費税込:2,640円)	
物理化学・工学領域	エネルギー、素材、ナノテクノロジー、航空宇宙、モノづくり技術、社会インフラ、情報通信技術分野など。		2,600円 (消費税込:2,860円)	
生命科学領域	ライフサイエンス、バイオテクノロジー、環境分野など。		2,800円 (消費税込:3,080円)	
医学・医療領域	医学、薬学、医療、看護学分野など。		2,800円 (消費税込:3,080円)	

※200ワード未満の英文は、200ワード分をミニマムチャージとして申し受けます。

【料金計算(例)】

■条件

- ◇領域・分野： 人文社会科学領域 (2,400円/200ワード当たり)
- ◇英文量： 3,300ワード

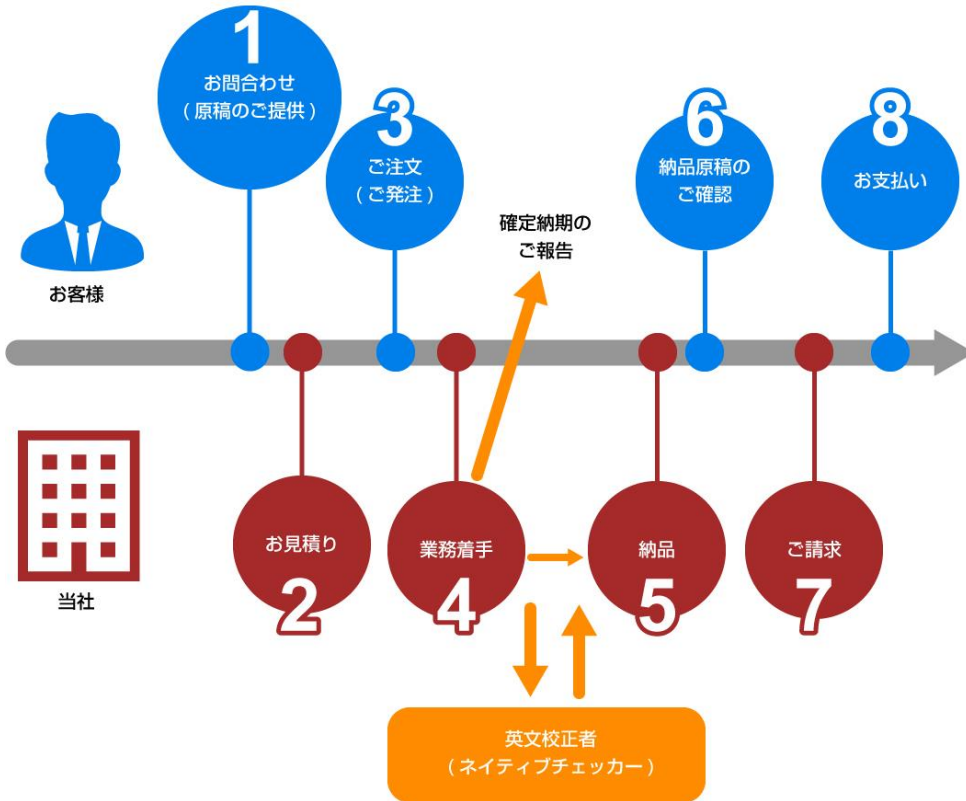
■料金計算方法

3,300ワード(英文量) × 2,400円/200ワード当たり(人文社会科学領域の単価) = 39,600円(消費税込: 43,560円) ※この通常料金から更に値引対応を検討し、お見積り提案致します。

納期	対象英文の文量	納期の目安	備考
	～ 1,500ワード未満	受注後 3営業日以内	お急ぎの場合は、原稿内容を確認のうえご提案させていただきます。 ※お気軽にご相談ください。
	～ 4,000ワード程度	受注後 5営業日以内	
	～ 7,000ワード程度	受注後 6営業日以内	
	～ 10,000ワード程度	受注後 7営業日以内	
	10,000ワード超 ～	ご相談	

※上記の納期は目安であり、お約束するものではありません。 ※詳細については、原稿内容を確認させていただいたうえでお見積り提案させていただきます。

4. ご依頼の流れ



1. お問い合わせ(まずはご相談ください。お見積りは無料です。)

・原稿ファイルと共にお問合せください。

2. お見積り提案

・原稿ファイルとご希望内容をもとにお見積書PDFをEメールでご提案いたします。

3. ご注文(ご発注)

・FAXやEメールで“発注(注文)”の旨をご連絡ください。

4. 業務着手と確定納期のご報告

・正式に業務着手とさせていただくとともに、確定納期をご報告いたします。

5. 納品

・業務が完了した原稿ファイルをEメール添付として納品いたします。

6. 納品原稿のご確認

・納品ファイルご確認後に、Eメールにて受領連絡をお願いいたします。

7. ご請求

・会計書類(見積書・納品書・請求書の3点セット)を郵送いたします。

8. お支払い

・納品の翌月末までに、請求書記載の指定銀行口座までお振込みください。

5. 最後に

ご依頼者様(研究者や学術研究領域に携わっている方々)の研究成果や新しい知見を発信するお手伝いをさせていただきます。

投稿論文、研究論文、学位論文、学会発表資料、Annual Reportなど、英語学術文書に特化したエスファの英文校正専門サービスをご検討いただければ幸いです。精一杯お手伝いさせていただきます。

＊＊ 無料見積もりのご依頼やご不明な点などがありましたら、下記までお気軽にご相談ください。＊＊

株式会社エスファ



<https://esfa.co.jp>



info@esfa.co.jp



029-875-3221

※本書記載内容は予告なく変更される場合があります。

esfa



<https://esfa.co.jp>